



スパコンノズル NH-50SC

取り扱い説明書

項目

1. 概要
2. 特長
3. 仕様
4. 構造及び機能
5. 使用方法
6. 注意事項

1. 概要

このスパコンノズルは持ち易いガンタイプノズルで、先端に直状・噴霧の放水パターンと水の流量を自在にコントロールすることのできるノズルを備えております。これにより、状況に応じて最も適した流量と噴霧パターンを、ノズルマンの思い通りに創ることが出来るノズルです。

又、ノズル元に接続されたシャットオフバルブを操作することで、ノズルを切り離しホースを延長する事ができます。これにより消火活動の範囲を拡げる事ができます。

2. 特長

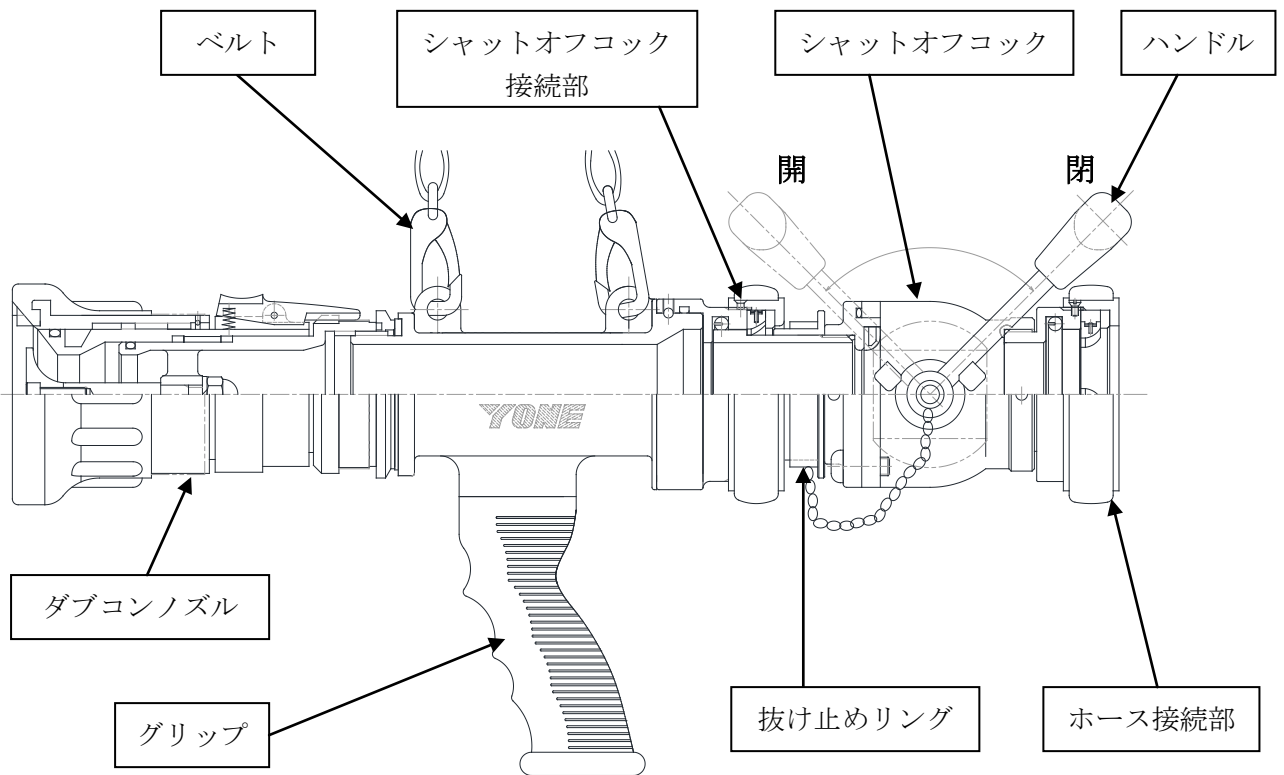
- 1) ガンタイプノズルで操作性に優れています。
- 2) 直状、噴霧の放水パターンコントロールと水の流量調整機能を独立させたダブルコントロール方式により、完全定流量で噴霧角度を調整出来ます。
- 3) 流量レンジのセットにおける、放水安全ロック機構付です。
- 4) ノズル元にシャットオフバルブが接続されており、放水活動中においても脱着が可能です。
- 5) 操作におけるしゅう動性を良くし、耐食性を増す為の表面処理を行っています。
- 6) 材質はアルミニウム合金で軽量、コンパクトです。

3. 仕様

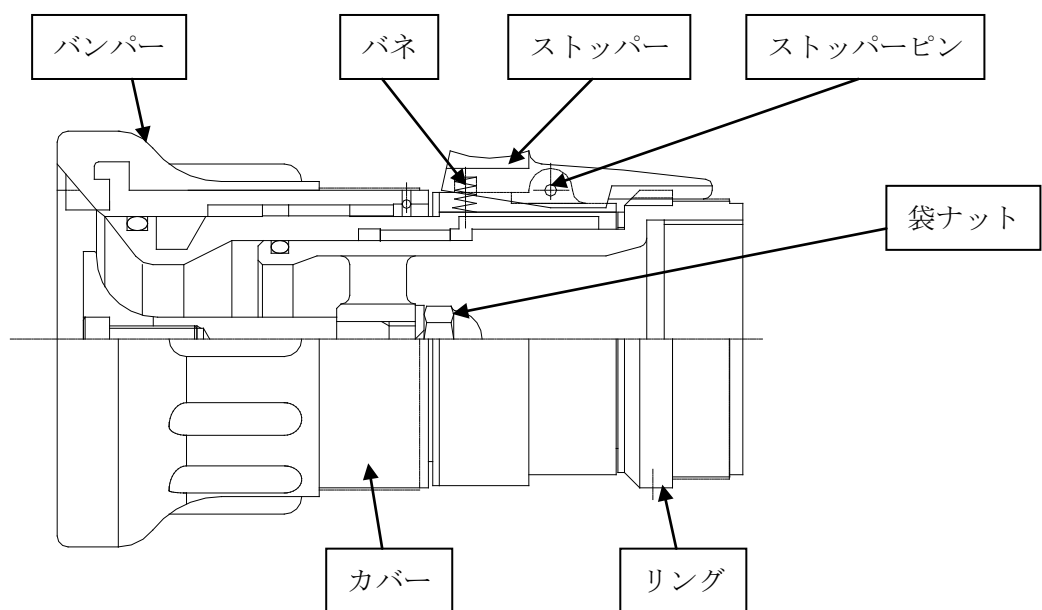
- 1) 名称：スパコンノズル
- 2) 型式：NH-50SC
- 3) 放水パターン：棒状、噴霧（拡散角度：100°）
- 4) ノズル流量：0、10、13、15、19、23 mm（ストレートノズル相当口径）
- 5) 寸法／重量：L=478 mm／W=3.5 kg
- 6) ホース接続：差込み式結合金具 呼び 50（JIS B9911）

4. 構造及び機能

1) 構造



ダブコンノズルは詳細図



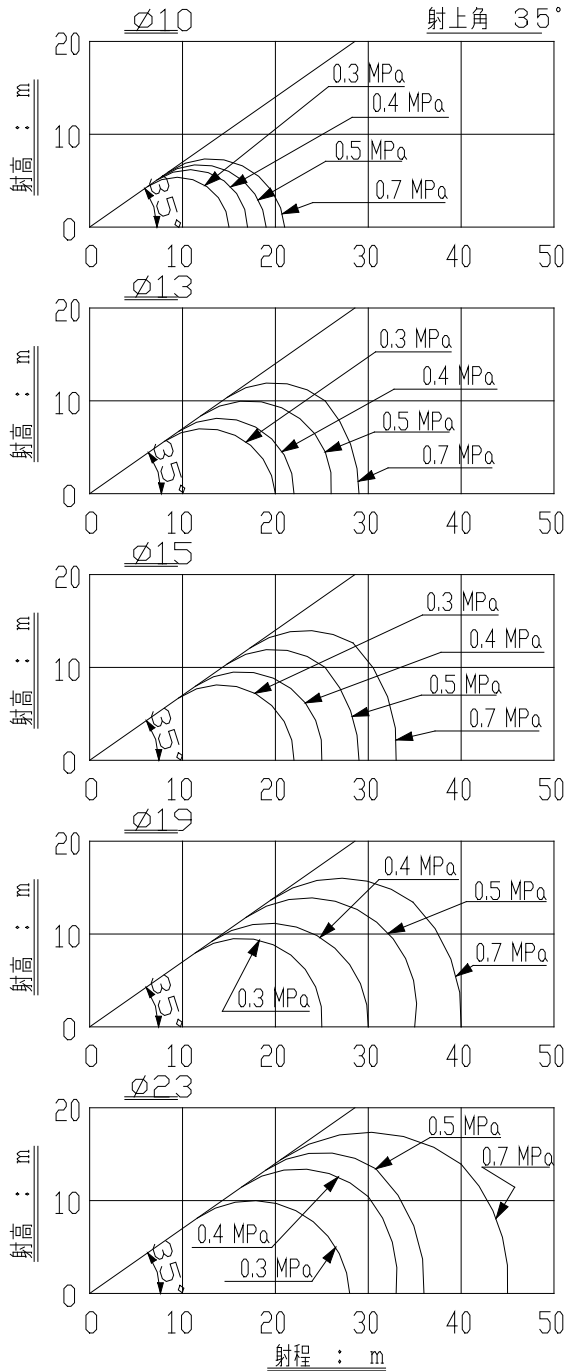
2) 機能

1. ストッパーを押しながらカバーを回すことにより、ノズル口径を0 (閉)、10、13、15、19、23 mmまで任意に選択出来ます。(各口径位置でロックします。)
2. バンパーを回すことにより、放水パターンを棒状及び噴霧に切替ができ、拡散角度は約 100° まで任意に選択出来ます。(放水量は棒状、噴霧に関わらず一定です。)
尚、最大拡散角度は約 100° です。

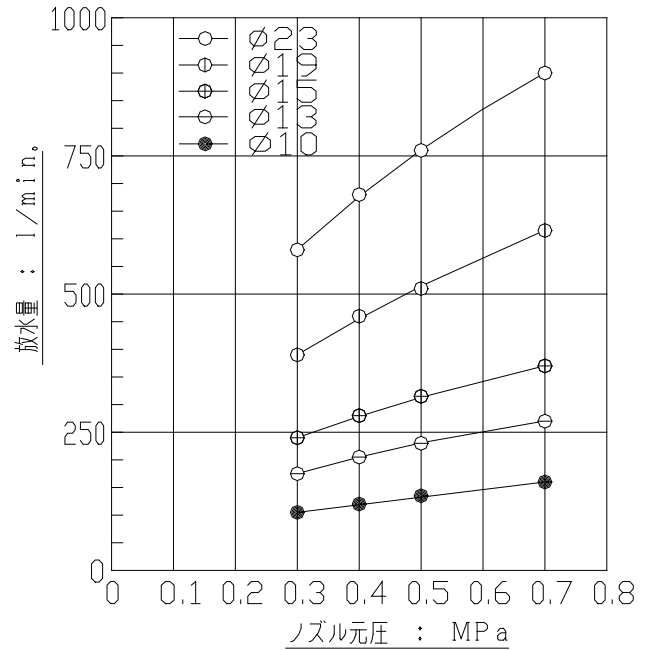
3) 性能

1. 棒状

放水曲線

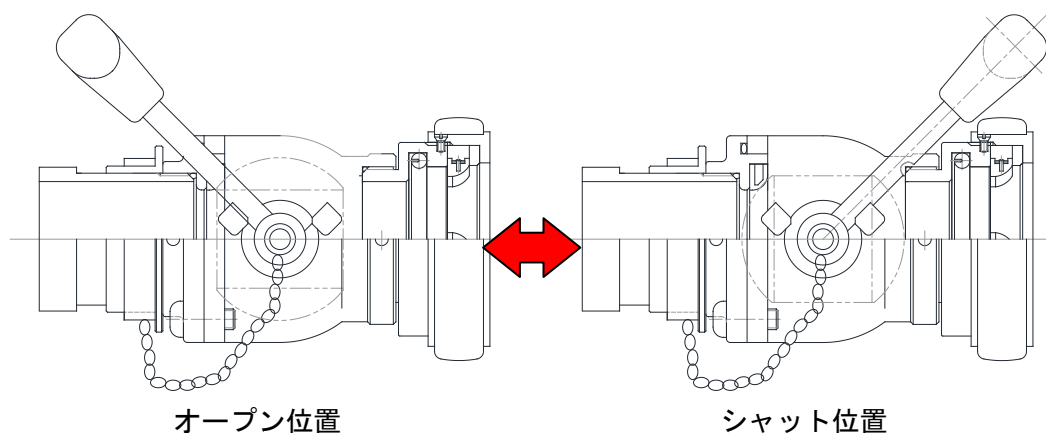


放水量曲線



5. 使用方法

- 1) 流量ダイヤル目盛（銘板）において必要な流量に設定します。印字されている文字はストレートノズルの換算流量を示します。
- 2) 必要なフォグパターンをパターン調整目盛（銘板）にて調整します。
- 3) 放水終了後、流量ダイヤル目盛をゼロ（0）に合わせて放水を止めます。
- 4) ノズル口にゴミや石が引っかかった時は、流量レンジを「FLUSHING」に合わせて取り除いて下さい。
- 5) シャットオフコック開閉操作
ハンドルを2次側に押し倒すことにより、コックが開き流路が開きます。
ハンドルを1次側に押し倒すことにより、コックが閉じ流路が閉じます。



6) 抜け止めリングについて

付属の抜け止めリングは、差込式金具の連結部において思わぬ離脱を防止するためのものです。使用時におきましてはしっかりと抜け止めリングを装着の上御使用下さい。

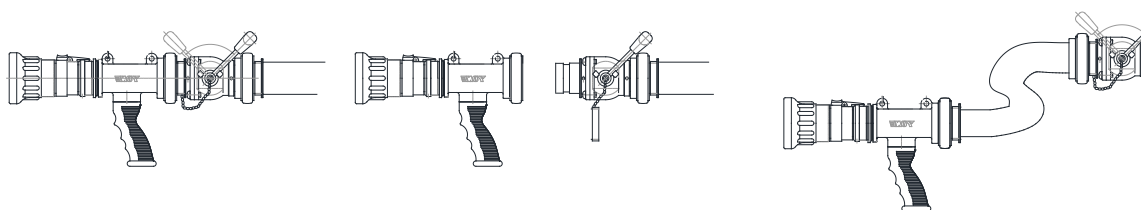


7) ホースラインの延長

シャットオフコックを閉めます。ノズル内に残圧が無い事を確認し、シャットオフコック接続部の抜け止めリングを外してノズルを切り離します。ホース延長後、接続部が確実に装着されている事を確認し、ゆっくりシャットオフコックのハンドルを開き放水を開始します。



急激なハンドル操作はウォーターハンマーの原因になり大変危険です。コックの開閉はゆっくり行って下さい。



6. 注意事項

1) 保守・点検

1. ノズル外観に損傷、緩み等のないことを確認して下さい。
2. バンパー、カバーを回して円滑に動き、口径位置が0mmの時に弁棒が閉じていることを確認して下さい。
3. ストッパーを作動させ、リングの口径溝に確実に入り、カバーが固定していることを確認して下さい。又、ストッパーのバネやスプリングピンに損傷のないことを確認して下さい。
4. 弁棒に緩みがないことを確認して下さい。緩んでいる場合は袋ナットを必ず増し締めして下さい。



絶対に弁棒が緩んだままで使用しないで下さい。
緩んだままで使用されますと、放水中に弁棒が飛び出し、事故につながりかねませんので確実に締めてお使い下さい。

5. リングに緩みがないことを確認して下さい。
緩んでいる場合は、固定用の六角穴付止めねじ（2本）を増し締めして下さい。
6. 定期的に（最長6ヶ月に1度程度）次の箇所に注油して下さい。
 - (1) バンパー、カバーをストローク最大状態にし、しゅう動部に潤滑油を少量注油して下さい。
(ゴムバンパーに油をかけない様ご注意ください。)
 - (2) 同状態でカバーの内周面に薄くグリスを塗布して下さい。

2) 使用上の注意

- ◎ ノズルを管鎗に装備する時は、ノズルが管鎗のパッキンに確実に当たるまで必ず締めして下さい。
- ◎ 流量セットストッパーの操作時、ストッパーがリンク溝に確実に入っていることを確認して下さい。
- ◎ 使用後は清水で洗浄し、付着した土砂等を洗い流して下さい。
- ◎ ご使用前に取扱説明書を熟読し使用方法を確認して下さい。
- ◎ 取扱説明書の指示を守らなかった事による不具合や事故に対して、弊社は責任を負いかねます。

※ 連絡先

ヨネ株式会社京都本社 TEL : 075-821-1185 FAX : 075-801-2263
東京支店 TEL : 03-3634-6611 FAX : 03-3632-0246